## **先生に直接聞きたい質問集** ~適応検査を受けるときにしたい質問~

クリニックで適応検査を受ける際にこの用紙をプリントアウトしてお持ちください。質疑応答の時間は限られています。すべての質問が出来るとは限りません。事前にレーシックタウンの「先生に直接聞きたい質問集」をよく読み、あなたが質問したい順に優先順位を付けておきましょう。 質問に対する回答は下のメモ欄にまとめておくと便利です。

## ※質問時の注意

- ・知りたいことは遠慮なく聞く。
- ・自分で調べられる基本的な知識はあらかじめ勉強しておく。
- ・設備や技術などを他のクリニックと比較するような質問はしない。

医師と患者は信頼関係が第一。お互いに良識と誠意あるコミュニケーションを。

## ■質問項目

- ・レーシックが受けられないと言われた場合
  - □なぜ受けられないのかの理由と、不適格である<u>根拠のデータ数値</u>を聞き、記録しておく ※視力と度数、角膜の厚みなどの数値はセカンドオピニオンを求める際に絶対必要!
- ・レーシックが可能と言われた場合
  - □自分の角膜の厚みや状態について**詳細なデータ数値**を聞き、記録しておく
  - □もし再手術が必要になった場合、自分の角膜は再手術に耐えられますか?
  - □自分の職業の特性上の眼の使い方(PC ワークが多いなど)についてレーシックは問題ありませんか?
  - □レーシックで、視力だけでなく自分の「目の見え方」がどう変わる可能性がありますか? (例:視界が広がる?遠くが見えにくくなる? 頭痛などの副作用の心配について)
  - □レーシック以外に、自分の症状に適切な矯正法はありませんか?
  - □手術を受ける場合、費用はいつ支払えばいいですか?分割払いや適応できる割引はありませんか? **※医師ではなく事務局に聞くべき場合もあるので注意**
  - □「手術は成功しているけれど結果に満足できなかった/違和感が残った」などの場合のアフターケア についてはどうなっていますか?
  - □いちばん心配な感染症について、具体的にどのような防止対策をとっていますか? (例:機器・器具類・手術室・医師の体の具体的な衛生管理方法とクリニックの衛生意識)

MEMO			

